

第2次久喜市行政改革実施計画の達成状況（令和4年3月31日時点）

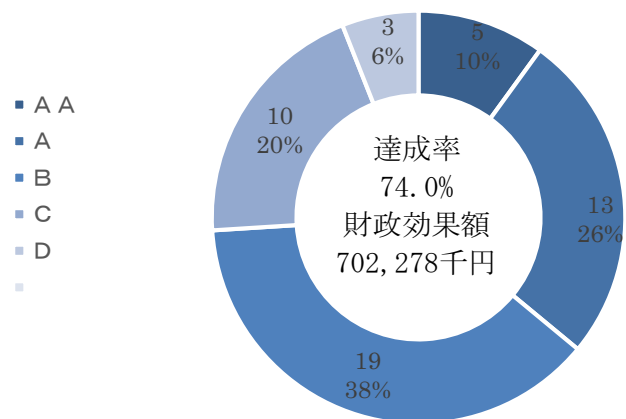
資料1

1 全体の達成状況

項目数	達成状況					R3 財政効果額（千円）	
	AA 達成／ 完了	A 計画を 上回る	B 計画ど おり	C 計画を 下回る	D 実施見 合せ	計画額	実績額
50	5	13	19	10	3	691,661	702,278

(参考) 5年間の計画における財政効果 計画額の累計（千円）		
削減効果	増収効果	合計
466,930	2,565,169	3,032,099

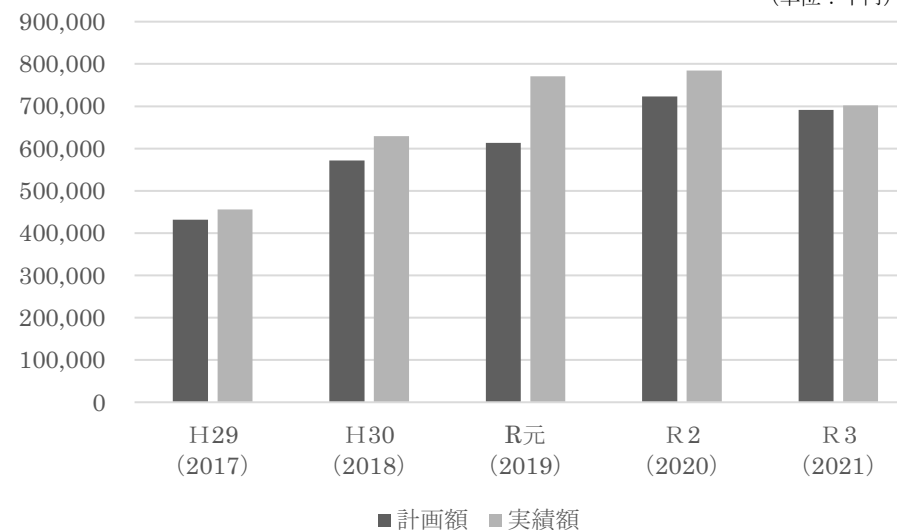
令和3年度年間達成状況



* 達成率は、「B計画どおり」以上の達成状況とされた実施項目の割合です。
* 端数処理をしているため、合計が一致しない場合があります。

財政効果額の状況

(単位：千円)



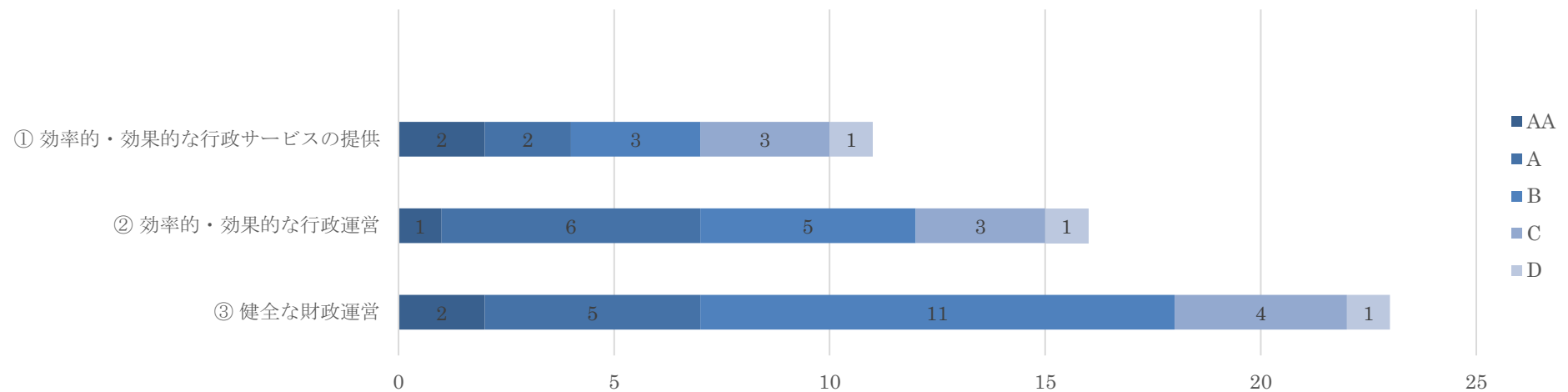
令和3年度年間の全体の取組状況については、「B計画どおり」以上の達成状況とされた実施項目が37項目（74.0%）あります。財政効果については、令和3年度における実績額の合計は702,278,000円となっています。

2 方針別達成状況

第2次久喜市行政改革実施計画における各取組項目を基本方針に基づいて分類したものです。

項目（基本方針別分類）	項目数	達成状況					R3 財政効果額（千円）	
		AA 達成／ 完了	A 計画を 上回る	B 計画 どおり	C 計画を 下回る	D 実施見合 わせ	計画額	実績額
① 効率的・効果的な行政サービスの提供	11	2	2	3	3	1	18,895	18,895
② 効率的・効果的な行政運営	16	1	6	5	3	1	86,482	117,930
③ 健全な財政運営	23	2	5	11	4	1	586,284	565,453
合 計	50	5	13	19	10	3	691,661	702,278

(参考) 5年間の計画における財政効果計画額の累計（千円）		
削減効果	増収効果	合計
48,664	0	48,664
393,100	0	393,100
25,166	2,565,169	2,590,335
466,930	2,565,169	3,032,099



○評価の基本的な考え方

評価区分		内容
A A	達成／完了	取組により所期の目標を達成した又は取組が完了した場合
A	計画を上回る	当該年度の数値目標が目標を上回る達成状況である場合
B	計画どおり	概ね計画どおりの達成状況である場合
C	計画を下回る	当該年度の数値目標が目標を下回る達成状況である場合
D	実施見合せ	検討の結果、実施しないとの結論に至った場合

<備考>

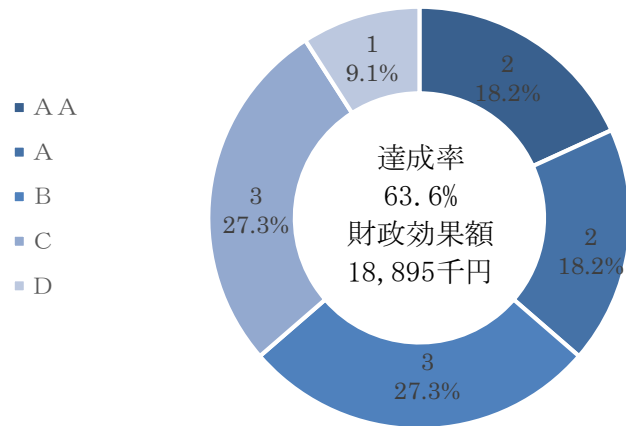
- (1) 「数値目標（指標）」が設定されている場合については、「年間取組実績」、「財政効果額」に関わらず、「数値目標（指標）」で評価する。
- (2) 「数値目標（指標）」が2項目設定されている場合、1つでも下回る項目があれば、C評価とする。

2-1 基本方針1 効率的・効果的な行政サービスの提供

限られた財源の中で多様化する市民ニーズに的確に対応し、質の高い行政サービスを提供するため、市民との協働、連携や民間活力を活用するとともに、窓口サービスの効率化や、行政サービスの向上を一層推進していくことで、効率的・効果的な行政サービスの提供を目指します。

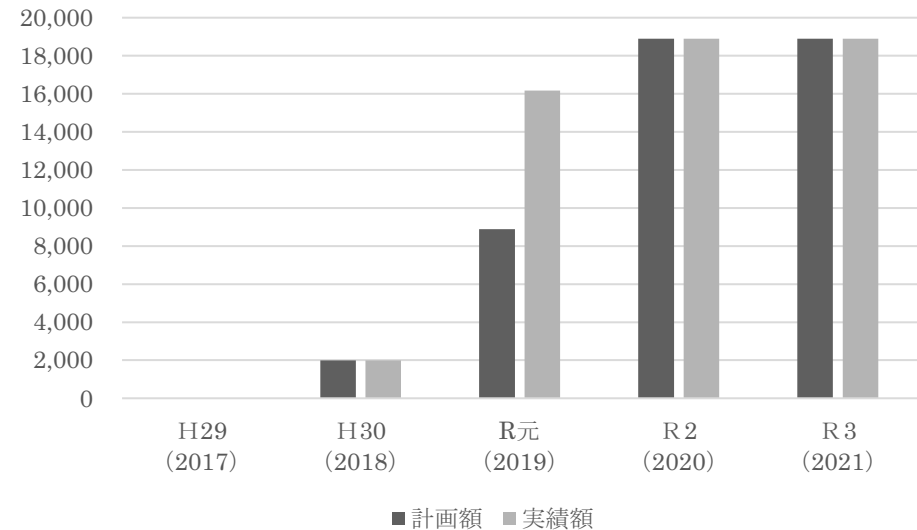
項目数	達成状況					財政効果額（千円）	
	AA 達成/ 完了	A 計画を 上回る	B 計画ど おり	C 計画を 下回る	D 実施見 合せ	計画額 ①	実績額 ②
11	2	2	3	3	1	18,895	18,895

基本方針① 達成状況



* 達成率は、「B計画どおり」以上の達成状況とされた実施項目の割合です。
* 端数処理をしているため、合計が一致しない場合があります。

基本方針① 財政効果額の状況 (単位：千円)



■ 計画額 ■ 実績額

「C 計画を下回る」となった項目・理由・課題及び今後の方向性

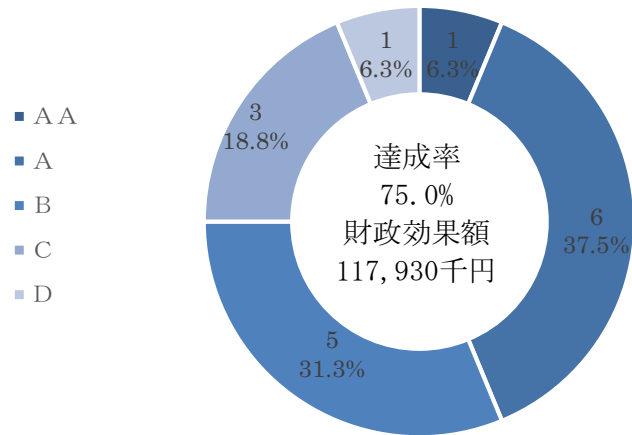
整理番号	項目名	評価理由	課題及び今後の方向性
1	自主防災組織の育成	年次計画記載事項について新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が実施できなかったこと、また、自主防災組織の組織率が目標数値を下回っていることから、C評価とした。	活動が厳しい状況が続くが、工夫しながら、自主防災組織未設置区に対しては設立を促進するとともに、設立済の組織に対しては活動支援を行い、地域における防災力の向上を支援する。
2	介護予防ボランティア（はつらつリーダー）の育成	介護予防ボランティア養成事業参加者数、及び介護予防ボランティア登録者数が数値目標を下回ったことから、C評価とした。	新型コロナウイルス感染症の流行状況を把握し、感染防止対策を講じながら、事業を継続して実施し、介護予防ボランティア（はつらつリーダー）の育成に努める。
5	マイナンバーカードの発行促進	マイナンバーカード申請率及びコンビニ交付利用件数が、ともに数値目標を下回ったことから、C評価とした。	マイナンバー制度について、一層の情報発信を図っていくとともに、オンラインによる転出の届出や転入の予約を行えるようにするなど、マイナンバーカードを活用できる環境の整備を目指す。

2-2 基本方針2 効率的・効果的な行政運営

社会環境の変化や多様化する市民ニーズに対して柔軟且つ的確に対応していくために、行政組織や事務の効率化・高度化を図るとともに、人材育成や職員の意識改革等を一層推進していくことで、効率的・効果的な行政運営を目指します。

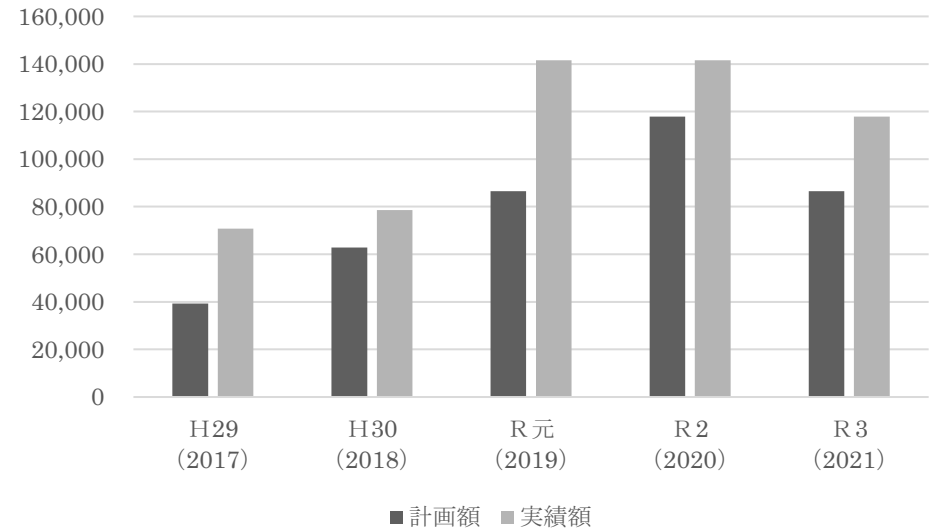
項目数	達成状況					財政効果額（千円）	
	AA 達成/ 完了	A 計画を 上回る	B 計画ど おり	C 計画を 下回る	D 実施見 合せ	計画額 ①	実績額 ②
16	1	6	5	3	1	86,482	117,930

基本方針② 達成状況



* 達成率は、「B計画どおり」以上の達成状況とされた実施項目の割合です。
* 端数処理をしているため、合計が一致しない場合があります。

基本方針② 財政効果額の状況（単位：千円）



「C 計画を下回る」となった項目・理由・課題及び今後の方向性

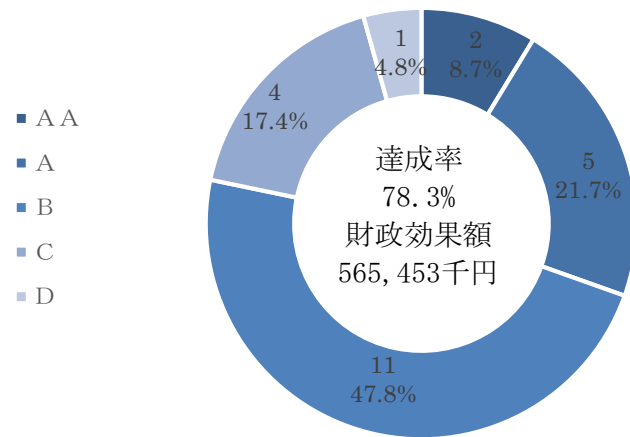
整理番号	項目名	評価理由	課題及び今後の方向性
17	行政評価システムの推進	年次計画については、計画どおりの進捗となったが、数値目標が達成できなかったことからC評価とした。	引き続き、現行の総合振興計画の適切な進捗管理を行うとともに、第2次総合振興計画に対応した新たな行政評価システムを構築する。
19	事務改善（職員提案）の推進	年次計画については、計画どおりの進捗となったが、数値目標が達成できなかったことからC評価とした。	今後、更に職員一人一人が業務の改革・改善を意識的に行っていけるような職場風土の醸成に向けて、本取組みのあり方を検討していく。
23	女性職員の管理職への登用推進	女性管理職割合について、目標値を下回っていることから、C評価とした。	令和2年3月に策定した、久喜市特定事業主行動計画後期計画に基づき、引き続き、研修・制度の実施を図ることにより、女性職員の管理職への登用を推進する。

2-3 基本方針3 健全な財政運営

本市が将来にわたって安定した財政基盤の下で行政運営を行うために、自主財源の確保、市税収納力のより一層の強化、受益と負担の適正化、公共施設アセットマネジメント、公営企業の健全経営等を推進することで、健全な財政運営を目指します。

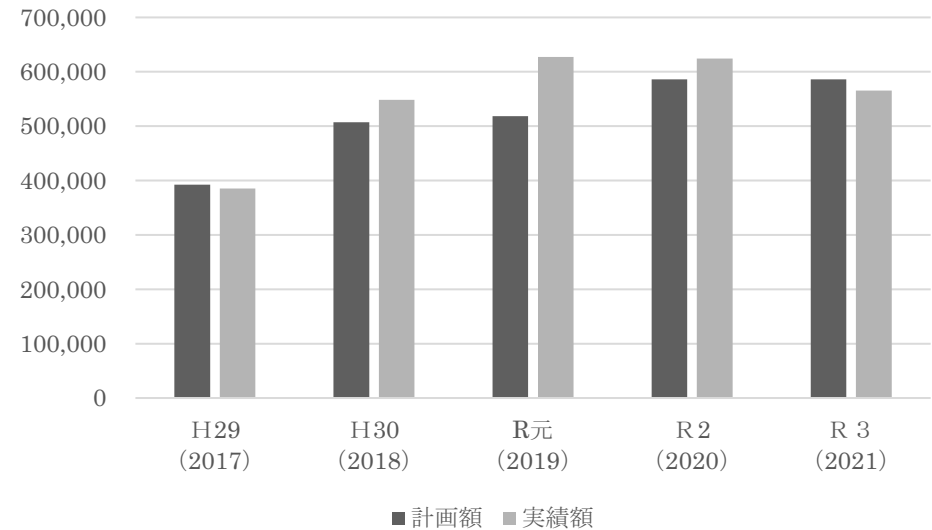
項目数	達成状況					財政効果額（千円）	
	AA 達成/ 完了	A 計画を 上回る	B 計画ど おり	C 計画を 下回る	D 実施見 合せ	計画額 ①	実績額 ②
23	2	5	11	4	1	586,284	565,453

基本方針③ 達成状況



* 達成率は、「B計画どおり」以上の達成状況とされた実施項目の割合です。
* 端数処理をしているため、合計が一致しない場合があります。

基本方針③ 財政効果額の状況 (単位：千円)



「C 計画を下回る」となった項目・理由・課題及び今後の方向性

整理番号	項目名	評価理由	課題及び今後の方向性
28	財政指標（経常収支比率・実質公債費比率）の目標値の設定	経常収支比率は目標を達成することができたが、実質公債費比率は目標達成には至らなかったことからC評価とした。	令和2年度は経常収支比率が新型コロナウイルス感染症の影響による医療費に係る扶助費の減少等に伴い、例年の水準よりも減少したが、今後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が終息すれば、例年並みの数値へ戻ることが予測されるため、引き続き経常的な事業に充当する一般財源を削減していく必要がある。
30	財政調整基金の確保	令和4年度末基金残高見込の標準財政規模に対する割合は9.3%と、目標を下回ることからC評価とした。	新型コロナウイルス感染症の終息の見込みが立たない中ではあるが、引き続き残高の確保について検討する必要がある。
33	スクラップ・アンド・ビルド予算編成の推進	目標100%に対し、実績は0%となり、目標を下回ったことからC評価とした。	職員への意識付けは継続して実施する。また、意識付けだけではなく、着実な実行に向かうよう、「事業部制(枠配分) 予算編成の推進」や「ゼロ予算事業の推進」と併せて有効な手法を検討する。
45	産業基盤の整備による自主財源の確保	財政効果額が目標値を下回ったため、C評価とした。	高柳地区における産業団地整備の進捗を図るため、必要な手続きを進めていく。